



# 第154号

2026年3月16日発行

発行⇒ 郵政産業労働者ユニオン  
中国地方本部

Tel&Fax⇒ 082-244-7719

[piwu-chugoku@abelia.ocn.ne.jp](mailto:piwu-chugoku@abelia.ocn.ne.jp)

<http://www.piwu-chugoku.net/>



## 郵政産業労働者ユニオン中国

### 職場から会社へのメッセージ④



# 前略 日本郵政 様

#### 社員Gより

前略失礼いたします。

教えてください。

この会社は、あと何人減ったら適正な人数と考えているのでしょうか？

毎年、定年退職や色々な理由で会社を辞めていく人がいます。

しかし、もう何年も退職した人の補充がされず、一人当たりの業務量はどんどん増え続け、肉体的にも、精神的にも余裕のない中でみんな仕事をしています。

そんな状態で仕事をしていれば当然ミスも出てきます。ミスが起こればお客様対応やら再発防止策やらで、さらに仕事が増える悪循環。

せめて時給でも上がればモチベーションも維持できるかもですが、物価高が続いてる中でも賃金は上げてもらえず、業務量は増えるばかり。

もうみんな疲れきっていますよ。

草々

#### 社員Hより

前略失礼いたします。

郵便事業とは人と人を繋ぐことだと思い、日々業務に従事しています。

そこには人の思いやり等を一緒に配達していると思っています。

その思いやりを扱っているのも人です。

私は常々、人は余裕があって初めて相手のことを思いやる事が出来ると思っています。しかし、会社は私たち働き手からの搾取だけを目的に事業を行っているように感じます。

会社の信頼回復は職場や働く人の余裕から始めていくべきではないでしょうか。

そのためには給与や要員面の改善から始めてください。

一緒に社会に必要な会社にしていきましょう。

草々

抱いている思いをしたためました。  
組合員が日頃の職場の中で会社に



# 26 春闘勝利！第一波行動

## 郵政本社前集会を開催

**非正規署名1万5583筆を本社に提出。**

**2009年からの累計で43万4881筆に！**

私たち郵政ユニオンは、26春闘第一波行動として、賃金引き上げと労働条件の改善を求めて、郵政本社前集会を開催しました。また非正規労働者の切実な声を国会議員に届けるための院内集会も行いました。

本社前集会に先立ち、「非正規社員の均等待遇と正社員化を求める要請署名」1万5583筆を日本郵政本社に提出しました。

2009年の取り組み開始から累計で43万4881筆になりました。

中国地本からは、呉支部の2名が集会に参加されました。代表して中本和文さんの感想をご紹介します。

★ ★ ★

3月4日(水)東京丸の内、昨日からの雨が残り小雨降る中、オフィス街はまだ肌寒く感じる午前10時を過ぎた辺りから続々と人が本社前に集まって来る。全国の郵政ユニオンを始め、応援いただく労組の皆さん総勢130名余が見守る中、11時に「非正規社員の均等待遇と正社員化を求める要請署名」を携え、代表者数名が提出に向かいました。

その後、街宣車の上で応援演説が行われ、全国の仲間を



福永吉彦さん（呉支部）のスピーチ

代表し非正規社員3名が職場の問題点、現状の生活実態、待遇改善を求め強く大きく声をあげました。私と同じ呉支部の福永さんも熱く訴え掛けました。

午後からは場所を議員会館に移し、院内集会に参加。

非正規社員を中心に各局での様々な問題点、現状を皆で話しました。改めて感じた事は、人員不足は言うまでもなく、パワハラ、セクハラ、懲罰人事は、ごく一部の限られた場所ので起こった事ではなく、全国各地でまさに今起こっている事象。日本郵政が長年培ってきた悪しき企業風土ではないかと再確認しました。



私たちは郵便事業という仕事が嫌で物申している訳ではないのです。仕事に誇りを持ち、会社と共に成長したいと思うから行動を起こしているのです。全国に仲間がいて勇気づけられるキッカケとなつたと思います。

(呉支部 中本和文)

★ ★ ★

私たち郵政ユニオンは、「人間らしく安心して働ける労働環境の実現」を求めて声を上げ、会社に届けていきます。